

国語科 中学校 2年

単元名 事実と意見

「モアイは語る」 - 地球の未来 -

本時の流れ（第4時）

本時の目標

○段落構成と筆者の意見の関係を知る。

- ・本時までの学習の過程を振り返る。
- ・ワークシートに各段落の範囲を書き込む。
- ・本時の目標と、課題について理解する。

CLICK

ワークシート3はこちら

【めあて】

- ・段落にはそれぞれ筆者が意見を述べるための役割があることを知る。
- ・各段落がどのような役割を果たしているか考える。

- ・音読する。

段落の役割とは

- ・疑問、問題提起
- ・話題提示
- ・根拠・理由
- ・例示
- ・言い換え
- ・結果
- ・意見、提言
- ・反復、強調
などが考えられる

- ・段落の役割について知る。

「活用」の力をはぐくむために

段落の役割を考えるには、内容的な手掛かりと形式的な手掛かり（書き出しや文末）の両面からとらえる必要があり、生徒が独力でこなすのは難しいと思われる。そこで、着目すべきポイントをあらかじめ提示し、考えさせることが大事である。さらに、討議において、手掛かりとなったポイントを根拠として挙げさせることで、定着を図る。

- ・段落の役割と書き出しの関係について理解する。

- ・各自で、各段落の役割を考える。

活発なクラス討議のために

- ・書き出しや文中の語句等を根拠として挙げながら意見を述べさせる。
- ・賛成・反対の立場を明らかにしたうえで、意見を述べさせる。
- ・代表生徒に板書させ、それぞれの意見を全員で共有できるようにする。
- ・一つの段落内にも役割分担がある。中心となる文や語句に集中させ、細部にこだわりすぎないように注意する。

- ・各段落の役割についてクラスで討議する。

- ・次時に、段落の構成を整理した上で、小見出しを付けることを予告する。

HOME

単元の流れへ